

翻訳人材の養成について

奈良県では、日本の優れた文献を、外国語(英語)に翻訳し、**海外に情報発信できる人材の養成**をめざし、「翻訳者養成塾」を開催します。

奈良県の女性が語学力を活かすことで、**身近な場所での柔軟な働き方**を可能にし、就労の場で活躍することをめざします。

翻訳人材の養成 「翻訳者養成塾」の開催

- ◆開催時期：平成26年9月～平成27年1月
- ◆受講者：翻訳者として就労を目指す県内在住の女性等 20名
(受講資格：TOEIC800点以上または英検1級、選考試験あり)

【カリキュラム】

◆通学講座＜8回＞

- ① **日本語から英語へ、翻訳のスキルを高めます**（通信添削課題を活用）
(明確な英語の表現の訓練、日本語の文脈を正確に捉える訓練、
日本語から英語への翻訳手法に関する講義)
- ② **日本語文献の理解を深めます**
(奈良にゆかりの近代文学、記紀・万葉を読み解き、
背景への理解を深めるための講義、演習)
- ③ **翻訳者として就労するために必要な事項を学びます**
(翻訳者になるため必要なスキルや知識、先輩翻訳者との交流、個別相談)

◆通信添削講座＜9課題＞

日本語の教材を英語に翻訳する演習を通して、実践的な翻訳スキルの取得をめざします。(教材例：「記紀・万葉 古事記かるた」「奈良の観光・歴史ガイド」「機械製品の取扱説明書」)

修了者を登録

人文系文献翻訳の
分野で能力発揮

奈良県から海外への 情報発信

日本の人文系文献を 英語に翻訳

古事記・日本書紀・万葉集
奈良にゆかりの近代文学 ほか

英語に翻訳した 文献の情報発信

専門家によるチェックを経て
サイト等で情報発信

語学力を活かした就労

翻訳者として独立・開業

社内翻訳者として就職

身近な場所での
就労